

令和 7 年度（令和 6 年度実績）

教育委員会の点検・評価報告書

教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価に関する規則第 6 条による報告書

葛尾村教育委員会

令和 7 年 9 月

目 次

1. 教育委員会の点検と評価制度の概要	・ ・ ・ ・ ・ 1
1) 趣旨	
2) 実施方法	
3) 報告書の作成	
2. 教育委員会の活動状況	・ ・ ・ ・ ・ 3
1) 教育委員の定数等の状況	
2) 教育委員の研修会参加状況	
3) 教育委員会の会議の開催状況	
4) 教育委員会の会議の公開状況	
5) 教育委員の学校・社会教育施設の訪問状況	
6) 議案の審議状況	
7) 情報提供の状況	
8) 教育委員会事務局等の体制	
3. 令和6年度教育委員会重点施策に関する事務事業評価一覧	・ ・ ・ ・ ・ 14
4. 令和6年度葛尾村教育委員会重点施策の点検・評価シート	・ ・ ・ ・ ・ 16
5. 総合評価並びに評価結果の総括	・ ・ ・ ・ ・ 31

1. 教育委員会の点検と評価制度の概要

1) 趣 旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づき、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行状況について点検と評価を行い、その結果に関する報告書を作成して、議会に報告するとともに、公表することが義務付けられました。

葛尾村教育委員会では「教育委員会の活動状況」及び「教育委員会が定めた重点施策に関する点検・評価の結果」に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表することにより、村民への説明責任を果たし、村民に信頼される教育行政を推進してまいります。

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」(抜粋)

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(同条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第4項の規定により事務局職員に等に委任された事務を含む。))の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2) 実施方法

(1) 点検・評価の対象は、毎年度策定する「重点施策」とします。

重点施策に関する事務事業について一覧表を作成し、それぞれについて点検評価シートを作成します。

(2) 点検・評価は、当該年度の施策・事業の進捗状況を総括するとともに、課題や今後の取組の方向性を示すものとし、毎年1回実施します。

(3) 施策・事業の進捗状況をとりまとめ、学識経験者の意見を聴取した上で、教育委員会において点検・評価を行います。

(4) 教育に関し学識経験を有する方々の知見の活用を図るため、「点検・評価に関する有識者会議」を開催します。

「点検・評価に関する有識者」は、葛尾小中学校PTA会長、葛尾小中学校PTA副会長、社会教育委員長、民生児童委員協議会長、行政区長会長の5名をもって充てます。

- (5) 教育委員会において点検・評価を行った後、その結果を取りまとめた報告書を葛尾村議会に提出します。

評価基準は次のとおりです。

- A： 目標は、十分達成された。
- B： 目標は、達成された。
- C： 目標は、十分に達成できなかった。
- D： 目標は、全く達成できなかった。

3) 報告書の作成

(1) 教育委員会の活動状況

次の事項について議会に報告するとともに、一般に公表します。

- ① 教育委員の定数等の状況
- ② 教育委員の研修会参加状況
- ③ 教育委員会の会議の開催状況
- ④ 教育委員会の会議の公開状況
- ⑤ 教育委員の学校・社会教育施設の訪問状況
- ⑥ 議案等の審議状況
- ⑦ 情報提供の状況
- ⑧ 教育委員会の事務局の体制

(2) 点検・評価の結果

次の事項の各項目について、結果を議会に報告し、一般に公表します。

葛尾村教育委員会の重点施策

- ① 故郷に誇りを持ち、世界に目を向けながら、夢の実現や地域発展のために学び、取り組む児童生徒を育成する。
- ② 園・学校、村民、そして支援の方々との信頼関係を基盤に、お互いを尊重し、潤いと活力にあふれる教育環境づくりを進める。
- ③ 教育目標の具現を目指し、計画的・組織的で、関係機関との連携を大切にした教育行政を展開する。
- ④ よりよい教育行政のため、教育方針や理念、各種情報の積極的な発信と広く意見等の聴取に努める。

1. 教育委員会の活動状況

1) 教育委員の定数等の状況

単位：人(令和7年3月31日現在)

人 数	内 訳					
	性 別		4 0 代		6 0 代以上	
	男	女	男	女	男	女
3 (1)	1 (0)	2 (1)	1 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (0)

※ () は内数で、保護者である委員

2) 教育委員の研修会参加状況

単位：回

主 催 別	全 国	東北六県	県	浜通り	双葉支会	村
教育委員	0	1	1	1	1	0
教 育 長	0	2	2	1	1	0

3) 教育委員会の会議の開催状況

	定 例 会	臨 時 会
開催回数	6 回	2 回

4) 教育委員会の会議の公開状況

傍 聴 者 数 (延べ)	0 人
傍聴者が1人以上の会議の回数	0 回

5) 教育委員の学校・社会教育施設の訪問状況

施設名	幼稚園	小学校	中学校	郷土文化 保存伝習館	健康増進 センター	村民 会館	学校給食 センター (試食会)
実施日	2	2	2	0	0	0	1
参加人数	6	6	6	0	0	0	3

6) 議案の審議状況

開催月	議案番号	件 名
令和6年 4月 (臨時)	報告 1 号	教育委員会事務局職員の任免について
	報告 2 号	葛尾村立葛尾幼稚園副園長の任免について
	報告 3 号	葛尾村立葛尾幼稚園養護教諭の任免について
	議案 6 号	令和6年度学校医の委嘱について
令和6年 4月 (定例)	報告 4 号	令和6年度校務運営組織について
	報告 5 号	葛尾村交通支援事業業務委託契約について
	報告 6 号	かつらお村営塾業務委託契約について
	報告 7 号	葛尾村学校給食センター調理業務委託契約について
	報告 8 号	葛尾村立学校 I C T 支援員業務委託契約について
	報告 9 号	葛尾村外国語指導助手業務委託契約について
	報告 10 号	葛尾村スイミングスクール業務委託契約について
	報告 11 号	人事案件について
	議案 7 号	葛尾村一時預かり事業実施要綱の一部改正について
		教育長諸報告
令和6年 5月 (定例)	報告 12 号	令和5年度葛尾村一般会計補正予算（3月専決）について
	報告 13 号	令和5年度学校給食事業について
	報告 14 号	小学校教師用教科書・指導書購入契約について
	議案 8 号	令和6年度葛尾村一般会計補正予算（6月）について
		教育長諸報告

開催月	議案番号	件 名
令和6年 7月 (定例)	報告 15 号	葛尾小学校創立150周年記念事業記念誌作成業務委託契約について
	報告 16 号	村内中心地・文化施設除草等委託契約について
	報告 17 号	給食センター設備点検業務委託について
	議案 9 号	令和7年度使用教科用図書の選定について
	議案 10 号	教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検及び評価の実施方針について
	議案 11 号	教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価報告について
		教育長諸報告
令和6年 8月 (定例)	報告 18 号	教育委員会事務局職員の任命について
	報告 19 号	令和5年度決算審査の結果報告について
	議案 12 号	令和6年度葛尾村一般会計補正予算（9月）について
	議案 13 号	令和6年度教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書について
		教育長諸報告
令和6年 12月 (定例)	議案 14 号	令和6年度葛尾村一般会計補正予算（12月）について
	議案 15 号	令和7年度葛尾村教育行政方針について
		教育長諸報告
令和7年 2月 (定例)	議案 1 号	令和7年度学級編制等について
	議案 2 号	令和7年度入学者数について
	議案 3 号	令和6年度葛尾村一般会計補正予算（3月）について
	議案 4 号	令和7年度葛尾村一般会計当初予算について
	議案 5 号	葛尾村教育委員会委員の辞意同意について
		教育長諸報告

開催月	議案番号	件 名
令和7年 3月 (臨時)	議案 6 号	葛尾村立幼稚園預かり保育に関する規則の一部改正について
	議案 7 号	葛尾村放課後子ども教室事業実施要綱の一部改正について
	議案 8 号	葛尾村一時預かり事業実施要綱の一部改正について
	議案 9 号	葛尾村就園・就学支援事業の一部改正について
	議案 10 号	令和7年度教職員の人事について

7) 情報提供の状況

①「広報かつらお」への掲載【教育委員会関係抜粋】

掲載月	内 容
令和6年 5月号	表紙 : 新たな学校生活スタート (小・中入学式) P 2 : 教育委員会だより【第85号】 葛尾小・中学校 合同入学式 (小学校3名 中学校1名) 葛尾幼稚園 入園式 (3歳児 2名) P 3 : 教職員紹介 (小学校12名 中学校9名 幼稚園10名) P 4 : 令和6年度 村の組織と職員の配置 P 5 : 新職員紹介 P 7 : 村民グラウンドゴルフ大会の開催について P 9 : 第1回カルチャースクール(ピザづくり教室)の開催について P 16 : むらの話題 鹿島剣友会ジュニア45周年記念剣道交流大会 3位入賞 P 17 : 今月の行事 5/1 パッチワーク教室(三春) 5/8 パッチワーク教室(葛尾) 5/9 剣道教室 5/16 パッチワーク教室(三春)・剣道教室 5/22 パッチワーク教室(葛尾) 5/23 剣道教室 5/25 かつらお村民運動会2024 5/30 村民グラウンドゴルフ大会・剣道教室 5/31 寿学級
令和6年 6月号	P 4 : 令和4年度下半期 予算執行の状況 P 14 : 教育委員会だより【第86号】 わんぱく教室(移動教室ー郡山市) 葛尾川の踊り指導(運動会に向けて) 中体連 陸上協議相双地区予選会 寿・女性学級(移動学習ー福島市) 給食センターへ食材の提供 P 15 : 今月の行事 6/1 カルチャースクール 6/6 パッチワーク教室(三春)・剣道教室 6/12 パッチワーク教室(葛尾) 6/13 剣道教室・ふれあい給食試食会・花いっぱい運動 6/17 女性学級 6/20 パッチワーク教室(三春)・剣道教室 6/23 わんぱく教室 6/26 パッチワーク教室(葛尾) 6/27 剣道教室

掲載月	内 容
令和6年 7月号	表紙 : 駆ける かつらおっ子 (村民運動会) P 2~3 : 村民運動会のようす P 18 : 教育委員会だより【第87号】 カルチャースクール (ピザ作り教室) ふれあい給食試食会 村民グランドゴルフ大会 夏季親善野球大会開催案内 P 19 : 今月の行事 7/4 パッチワーク教室 (三春) ・ 剣道教室 7/6 双葉郡スポーツ交流大会 7/10 パッチワーク教室 (葛尾) 7/11 剣道教室 7/18 パッチワーク教室 (三春) ・ 剣道教室 7/24 パッチワーク教室 (葛尾) 7/25 剣道教室 7/26 寿・女性学級
令和6年 8月号	表紙 : 葛尾村野球チーム 準優勝 双葉郡スポーツ交流大会 P 3 : 中学生職場体験レポート P 5 : 福島県芸術祭開催案内 P 12 : むらの話題 双葉郡スポーツ交流大会 (野球・グラウンドゴルフ・剣道) P 14 : 教育委員会だより【第88号】 中学校修学旅行 わんぱく教室 (移動学習ー二本松市) 女性学級 (移動体験学習ー川俣町) P 15 : 今月の行事 8/1 パッチワーク教室 (三春) ・ 剣道教室 8/8 剣道教室 8/14 夏季親善野球大会 8/15 パッチワーク教室 (三春) ・ 剣道教室 8/22 剣道教室 8/24 わんぱく教室 (キャンプ体験) 8/25 わんぱく教室 (キャンプ体験) 8/28 パッチワーク教室 (葛尾) 8/29 剣道教室

掲載月	内 容
令和6年 9月号	表紙 : 伝統を受け継いで P 3 : イベント情報 夏季親善野球大会 P 6 : あづま号来庁案内 カルチャースクール開催案内 (スパイスカレー) P 7 : 葛尾の風景写真展 作品募集 P 17 : むらの話題 第2回HANERUカップ少年野球大会 P 18 : 教育委員会だより【第89号】 学校プール開放 子ども見守り事業 寿・女性学級(合同学習ー扇子・ポストカード作り) 夏季親善野球大会開催 P 19 : 今月の行事 9/4 あづま号来館 9/5 パッチワーク教室(三春)・剣道教室 9/11 パッチワーク教室(葛尾) 9/12 剣道教室 9/19 パッチワーク教室(三春)・剣道教室 9/21 市町村対抗軟式野球大会 9/25 パッチワーク教室(葛尾) 9/26 議長杯グラウンドゴルフ大会・剣道教室 9/27 寿・女性学級 9/28 カルチャースクール
令和6年 10月号	P 3 : 敬老会でのアトラクション発表(幼稚園児・女性会) P 4~7 : 令和5年度決算報告 P 18 : 教育委員会だより【第90号】 わんぱく教室(体験学習ー木工教室・キャンプ料理教室) ブックスタート事業再開 図書室コーナー P 19 : 今月の予定 10/3 パッチワーク教室(三春)・剣道教室 10/9 パッチワーク教室(葛尾) 10/10 剣道教室 10/12 スクールフェスタ・葛尾小学校創立150周年記念式典 10/17 パッチワーク教室(三春)・剣道教室 10/23 パッチワーク教室(葛尾) 10/24 剣道教室 10/27 わんぱく教室

掲載月	内 容
令和6年 11月号	表紙 : 葛尾小学校創立150周年記念式典 P 2 : 小創立150周年式典及びスクールフェスタの状況 P 8 : カルチャースクール（藍染体験）の開催について P 13 : むらの話題 磨崖仏鳥居の寄贈 P 14 : 教育委員会だより【第91号】 カルチャースクール（スパイスカレー教室） 寿・女性学級（合同移動学習－双葉町・大熊町） 市町村対抗軟式野球大会（湯川村との対戦） 図書室だより P 15 : 今月の予定 11/1 寿・女性学級 ふれあい給食試食会・花いっぱい運動 11/7 パッチワーク教室（三春）・剣道教室 11/10 パッチワーク教室（葛尾） 11/14 剣道教室 11/17 ふくしま駅伝 11/21 パッチワーク教室（三春）・剣道教室 11/24 カルチャースクール 11/25 女性学級 11/27 パッチワーク教室（葛尾） 11/28 剣道教室
令和6年 12月号	表紙 : 大尽屋敷跡公園の紅葉 P 6 : 剣道錬成大会開催案内 P 7 : 新春バレーボール大会参加チーム募集 わんぱく教室・カルチャースクール参加者募集（クリスマス会） P 9 : 公民館まつり開催案内 P 11 : 令和7年度 葛尾幼稚園 入園児募集 P 16 : むらの話題 寿学級（パークゴルフ体験－田村市） わんぱく教室（移動体験学習－須賀川市） カルチャースクール（藍染め体験） P 18 : 教育委員会だより【第92号】 花いっぱい運動 おいもパーティー クリスマスコンサート開催案内 図書室だより P 19 : 今月の予定 12/5 パッチワーク教室（三春）・剣道教室 12/11 パッチワーク教室（葛尾） 12/12 剣道教室 12/19 パッチワーク教室（三春）・剣道教室 12/21 わんぱく教室 12/22 葛尾村剣道錬成大会 12/25 パッチワーク教室（葛尾） 12/26 剣道教室 P 20 : 令和7年度子育て支援について

掲載月	内 容
令和7年 1月号	P 6 : カルチャースクール・わんぱく教室（合同スノーボード教室） 開催案内 P 7 : カルチャースクール・女性学級（フラワーアレンジメント教室） 開催案内 P 17 : むらの話題 第1回HANERUカップサッカー大会 P 18 : 教育委員会だより【第93号】 昔遊び体験（幼稚園） クリスマスコンサート 寿・女性学級（合同移動学習－白河市） 図書室だより 給食センターへの食材寄贈 P 19 : 今月の予定 1/2 二十歳の集い 1/8 パッチワーク教室（葛尾） 1/9 剣道教室 1/16 パッチワーク教室（三春）・剣道教室 1/19 新春バレーボール大会 1/22 パッチワーク教室（葛尾） 1/25 剣道教室 1/26 カルチャースクール 1/31 寿学級
令和7年 2月号	表紙 : 二十歳の集い（成人式） P 2～3 : 二十歳の集い・参加者からの一言 P 5 : カルチャースクール・わんぱく教室（合同ニュースポーツ体験） 開催案内 P 16 : むらの話題 新春バレーボール大会開催結果 P 17 : 葛尾村剣道錬成大会・剣道東西対抗戦開催結果 P 18 : 教育委員会だより【第94号】 わんぱく教室・カルチャースクール（合同クリスマス会） 凍みもち提供 図書室だより P 19 : 今月の予定 2/2 わんぱく教室・カルチャー教室 2/6 パッチワーク教室（三春）・剣道教室 2/11 公民館まつり 2/12 パッチワーク教室（葛尾） 2/13 剣道教室 2/20 パッチワーク教室（三春）・剣道教室 2/26 パッチワーク教室（葛尾） 2/27 剣道教室

掲載月	内 容
令和7年 3月号	表紙 : 豆まき (幼稚園児) P 2~3 : 公民館まつりの様子 P 14 : 教育委員会だより【第95号】 女性学級・カルチャースクール合同 (フラワーアレンジメント教室) わんぱく教室・カルチャースクール合同 (スノーボード教室) 文化財防火訓練 図書室だより 給食センターへの食材寄贈 P 15 : 今月の予定 3/6 パッチワーク教室 (三春) ・剣道教室 3/9 わんぱく教室 3/12 パッチワーク教室 (葛尾) 3/13 葛尾中学校 卒業式 ・剣道教室 3/18 葛尾幼稚園 卒園式 3/19 寿・女性学級 3/21 葛尾小学校 卒業式 葛尾中学校 修了式 3/26 パッチワーク教室 (葛尾) 3/28 幼稚園・小・中学校 離任式
令和7年 4月号	表紙 : 卒業 (葛尾中) P 2 : 幼稚園卒園式・小学校・中学校 卒業式の様子 P 4~5 : 令和7年度当初予算のあらまし P 8 : 令和7年度カルチャースクールのお知らせ カルチャースクール (料理教室) 開催案内 P 16 : 教育委員会だより【第96号】 わんぱく教室・カルチャースクール合同 (ニュースポーツ体験) 新入学児童へ交通安全用品贈呈 寿学級 (民話講演会) 図書室だより あづま号巡回のお知らせ P 23 : 今月の予定 4/3 パッチワーク教室 (三春) ・剣道教室 4/7 葛尾小・中学校合同入学式 4/9 パッチワーク教室 (葛尾) 4/10 葛尾幼稚園 入園式・剣道教室 4/12 わんぱく教室 4/17 パッチワーク教室 (三春) ・剣道教室 あづま号来館 4/23 パッチワーク教室 (葛尾) 4/24 剣道教室 4/29 カルチャースクール

② 「葛尾村には素敵な 5 つの愛がある」の発行（全戸配布及び村HP掲載）

令和 7 年 3 月 1 日 発行	○出愛 ○ふれ愛 ○助け愛 ○学び愛 ○認め愛 ◇教育長あいさつ
-------------------------	---

8) 教育委員会事務局等の体制

令和 7 年 3 月 31 日現在
(単位：人)

区 分		職 員 数			
		非 常 勤	常 勤	会計年度 任用職員	計
教 育 長		—	1	—	1
教育委員会		—	4	8	1 2
内 訳	次 長	—	1	—	1
	総務学校教育係	—	1 (係長兼務)	1	4
	社会教育係	—		2	
	幼稚園	—	2 (育休 1名)	2 (育休補助 1名) (支援員 1名)	4
	一時預かり事業	—	—	2 (フル 1名) (パート 1名)	2
	学校用務員	—	—	1	1

3. 令和6年度 教育委員会重点施策に関する事務事業評価一覧

番号	重点施策名	事務事業	総合評価	評価担当係	備考
1	故郷に誇りを持ち、世界に目を向けながら夢の実現や地域発展のために学び、取り組む児童生徒の育成	① 自ら学ぶ意欲に満ちた児童生徒の育成	A	総務学校教育係	
		② きめ細やかな指導、教育機器等を有効活用した、児童生徒の学力の確かな定着	B	総務学校教育係	
		② 教職員の指導力向上	A	総務学校教育係	
		③ 心の教育としての道徳教育の充実	A	総務学校教育係	
		⑤ 読書活動を推進・児童生徒の体力の向上	A	総務学校教育係 社会教育係	
2	園・学校、村民、そして支援の方々との信頼関係を基盤に、潤いと活力にあふれる教育環境づくりの推進	① 学校教育の活動を地域でサポートする体制づくり	A	総務学校教育係	
		② 村民相互、また児童生徒と地域の方々相互の交流	A	総務学校教育係 社会教育係	
		③ 地域の文化力向上と芸術文化活動の促進	B	社会教育係	
		④ 安全安心な登下校環境の整備	A	総務学校教育係	
		⑤ 学習にふさわしい安全な環境の整備	A	総務学校教育係 社会教育係	

3	教育目標の具現を目指し、計画的・組織的で、関係機関との連携を大切にした教育行政の展開	①教育目標との関連した教育行政	A	総務学校教育係 社会教育係	
		②計画・実践・評価・改善のサイクルに則った事業の展開	B	総務学校教育係 社会教育係	
		③教育委員会事務局の計画的・組織的な運営	B	総務学校教育係 社会教育係	
		④教育委員会事務局職員の能力向上	A	総務学校教育係 社会教育係	
		⑤保護者や地域社会、関係機関との連携	A	総務学校教育係 社会教育係	
4	よりよい教育行政のため、情報の村内・村外への積極的な発信と広い意見等の聴取	①「教育委員会だより」などの定期的な発行	A	総務学校教育係 社会教育係	
		② 教育行政の課題把握	A	総務学校教育係	

※評価指標

- A： 目標は、十分達成された。
- B： 目標は、達成された。
- C： 目標は、十分に達成できなかった。
- D： 目標は、全く達成できなかった。

3. 令和6年度葛尾村教育委員会 重点施策の点検・評価シート

重 点 施 策 名	1 故郷に誇りを持ち、世界に目を向けながら、夢の実現や地域発展のために学び、取り組む児童生徒の育成
-----------	---

事 務 事 業		① 自ら学ぶ意欲に満ちた児童生徒の育成	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
海外への学習旅行、村営塾、放課後子ども教室などの各種事業を継続して、グローバル社会・情報化社会をたくましく生きる、広い視野を持ち、自ら学ぶ意欲に満ちた児童生徒の育成を図る。		・海外への学習旅行 海外学習旅行については、今年度の「草の根交流財団」の事業に合わせ国内研修（和歌山方面）で国際交流の場を提供した。 ・かつらお村営塾（対象者 中学生） 少人数であるため、個人の学習習熟度に合わせた学習支援を行い、補充的な学習や発展的な学習を展開することによって個々の能力を引き出し、進路実現に向けた選択肢の幅を広げることを目的として、民間講師を招聘し5教科の補習を実施した。 ・放課後子ども教室（対象者 小学生） 子ども教育支援員を委嘱し、児童の放課後の居場所づくりと、様々な体験・交流・学習活動をとおり、子どもたちが心豊かで健やかに成長することを目的として、宿題の仕上げや英語活動、工作、運動など、放課後から午後5時まで実施した。	A・B・C・D
総 合 評 価		A・B・C・D	
成果と課題	・少人数のよさを最大限に活かした、特色ある教育の重点事業として、保護者からも好評であり、自ら学ぶ意欲に満ちた児童生徒の育成を図ることができた。 ・小中学生は、村営塾・放課後子ども教室事業を積極的に活用し、希望する進路を実現している。 ・令和7年度以降の海外への学習旅行の内容検討が必要（世界情勢・治安等の状況の把握）		

事 務 事 業		② きめ細やかな指導、教育機器等を有効活用した、児童生徒の学力の確かな定着
点検・評価項目	具体的実践事項	評 価
A L TやI C T支援員の配置によって、幼稚園、小中学校における、思考力・表現力を重視した、授業展開やT T等によるきめ細やかな指導、教育機器等の有効活用等を推進し、児童生徒の学力のより確実な定着を図る。	・ A L T(外国語指導講師)を1名配置し、英語教育の充実と英会話に慣れ親しむ機会をつくり、日常的な会話や簡単な情報交換などができるようコミュニケーション能力を養い、園児、児童生徒の英語の学力向上と幼稚園児の英語への興味向上を図った。 ・ I C T(情報通信技術)支援員1名を配置して、児童生徒が使用する i pad や電子黒板等の点検、サーバー・無線などの機器点検や状況確認、HP 更新、ライブ授業のための準備などを日常的に行った。 ・ 遠隔授業システムを活用し、郡内外の学校との授業や交流会等を行った。 ・ 外国とのオンラインを通じた、交流授業や次年度の海外修学旅行への対応として交流授業を開催し、本場の英語の体験を行った。	A・B・C・D
総 合 評 価		A・B・C・D
成果と課題	・ A L T(外国語指導講師)・I C T支援員の配置により、幼稚園、小学校、中学校における思考力、表現力を重視した授業展開によるきめ細やかな授業の充実が図られ、園児、児童生徒の学習への興味や関心を高めるとともに、学びの保障を確保することができた。 また、電子通信機器の活用がしやすくなり、他校との交流が盛んになることによって、少人数教育のデメリットが解消され、町村を越えた児童・生徒同士の交流の促進に貢献できた。 今後、SNS等の使用について、使用する場合のモラル等を認識させ、犯罪に巻き込まれない対策が必要である。 ・ 英語力向上のため幼稚園から英語に親しむ教育、小学校における英語対応等を実施していくための長期英語指導計画や、ICT環境を活用した教育環境の整備は、今後更に充実を図る必要があるため、継続する必要がある。	

事 務 事 業		③ 教職員の指導力向上	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
教職員研修の充実を図り、教科を基盤とした「総合的な学習の時間（ふるさと創造学）」等の指導を向上させ、児童生徒の問題解決能力を高め、一人ひとりのよさや個々の力を引き出す教育が推進できるようにする。		・毎月定例の教育関係管理者会議の中で、教職員の指導力向上のため、園長・校長への指導や問題提起を行った。 ・教職員を対象とした研修への積極的な参加勧奨を行った。 ・日常の授業観察や教員とのコミュニケーション、教員評価制度の活用により、教員一人ひとりの指導状況を把握し、必要な指導助言を行った。 ・A L T(外国語指導講師)を配置し、英会話に慣れ親しむ機会をつくり、日常的な会話や簡単な情報交換などができるようコミュニケーション能力を養った。 ・I C T支援員を配置し、教職員の情報技術に関する指導力の充実を図った。 ・国や県に対して、教職員加配の要望活動を実施し、教職員数の維持を図った。 ・幼稚園の一時預かりの職員の増強を図り、安心して教育が出来る環境の促進に努めた。	A ・ B ・ C ・ D
総 合 評 価			
成果と課題	・教職員においては、各種研修会に積極的に参加すると共に、幼稚園・小学校・中学校が連携しながら、お互いの指導力向上に努め、一人ひとりのよさや個々の力を引き出す教育が行えるよう努めた。また、教職員・児童、生徒に対して、「葛尾村」を知ってもらう事業の実施が必要である。 ・A L TやI C T支援員の配置により、幼稚園、小中学校における思考力、表現力を重視した授業展開によるきめ細やかな授業の充実が図られた。 ・ ・少人数教育のメリットを最大限に活かす取組を今後も継続し、幼稚園と小中学校の魅力向上に努める必要がある。		

事 務 事 業		④ 心の教育としての道徳教育の充実	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
「葛尾村いじめ防止基本方針」「5つの愛プロジェクト」を推進するとともに、心の教育としての道徳教育の充実に努め、日常の生活場面や各種行事などの豊かな体験の機会を準備して、村をあげて、内面に根ざした道徳性の育成を図る。		・毎月定例の教育関係管理者会議の中で不登校（園）及びその傾向にある子どもへの対応といじめについての現状把握と予防策について協議を行い、未然防止に努めた。 ・小中学校に1名のスクールカウンセラー（非常勤）を配置し、児童生徒や保護者、教職員に対しカウンセリングを行い、児童生徒への的確な支援のみならず、教職員のメンタルヘルス不調の未然防止に努めた。 ・他校との道徳の合同授業を行い、道徳教育における小規模校でのデメリットの解消に努めた。 ・かつらお「5つの愛」推進プロジェクトとして「葛尾には素敵な5つの愛がある」を発行して、心の教育に努めた。	A・B・C・D
総 合		評 価	A・B・C・D
成果と課題	・児童生徒の抱えている問題や悩みは年々複雑化しており、担任や教職員のみならず、スクールカウンセラーという立場から多角的に児童生徒の成長に関わってもらう必要がある。 ・他校との合同交流授業、オンラインなどによる他地域との児童生徒との交流を実施したことにより、積極的な意見交換を図り、よりよい生き方について、考える機会をつくることができた。 ・学校だけでなく、家庭を含めた地域全体で子どもたちの教育に携われるよう「コミュニティースクール等」の活用を積極的に行える事業の展開が必要である。		

事 務 事 業		⑤ 読書活動を推進・児童生徒の体力の向上	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
読書活動を推進するとともに、スイミングスクールの継続や体育的活動の習慣化、部活動指導の支援等を通して児童生徒の体力の向上を図り、生涯を通して健康・安全で、心豊かな生活が送れるようにする。		・移動図書館「あづま号」図書を活用し、年2回約400冊を更新し、村民の様々な図書に接する機会をつくる等、読書活動を推進した。また、学校へ巡回してもらい、子供たちには、本を自分で選ぶことで本への興味の向上を図るとともに、家庭での読書量の増加を図る等、読書活動に取り組んだ。 ・図書購入のためのリクエストボックス、広報誌への図書室だよりの掲載等を行い、児童生徒だけでなく村民の方も気軽に読書活動ができるよう環境整備を行った。 ・小学生を対象にスイミングスクールを週1回受講させ、体力向上のみならず、他地域の同世代との関わりを通して、少人数では育みにくい社会性や競争心の育成に寄与した。 ・剣道教室を週1回開催し、体力向上と礼儀作法習得を図り、村剣道錬成大会で練習の成果を披露した。	A・B・C・D
総 合 評 価			A・B・C・D
成果と課題	・読書活動の推進により、各種のコンクールで入選するなど多くの成果をあげることができた。また、新聞等に中学生の投稿が掲載されたことにより、励まし等をいただくことができた。 また、図書室の蔵書を増やすことにより、新刊や専門誌が増え、利用者の利便性を高めたが、読書に関するアンケート等を実施し、ニーズに合った読書活動の充実を図ることが求められる。 ・スイミングスクール事業の実施により、子どもたちの健康・体力の向上し、非常に高い出席率を維持しているが、小学生が全員参加できるよう、保護者等の理解が必要である。 ・剣道教室の参加者は、礼儀作法等を習得し、全員昇級審査にて昇級した。今後、募集方法等の検討が必要である。		

重点施策名	2 園・学校、村民、そして支援の方々との信頼関係を基盤に、お互いを尊重し、潤いと活力にあふれる教育環境づくりの推進
-------	---

事務事業		① 学校教育の活動を地域でサポートする体制づくり
点検・評価項目	具体的実践事項	評価
保護者や地域社会、関係機関との連携を密にし、登下校の見守りや、学校行事・授業の手伝いなど、学校教育の活動を地域でサポートする体制づくり、子どもたちが地域社会の中で、心豊かに健やかに育まれる環境づくりを進める。 コミュニティスクールの活用に向けた準備を始める。	・村民運動会は、村民参加型の運動会を開催し、約 200 名の参加者があった。 ・スクールフェスタについては葛尾小学校創立 150 周年記念式典と同時開催することにより、村民はもとより、学校にゆかりがある方の参加もあり、子どもたちの活動の成果を発表することができた。 ・学校教育活動のサポートについては、地域の方と、児童生徒との交流の場を提供することができた。 学校訪問、給食試食会、花いっぱい運動への参加を行い、児童生徒との交流を図った。	A・B・C・D
総合評価		A・B・C・D
成果と課題	・地域との交流については、花いっぱい運動や運動会、スクールフェスタ、昔遊び、野菜づくり、職場体験等をとおして世代間交流を図ることで、地域住民との交流を図ることができた。 ・地域住民が学校に出向く機会を多くし、少人数学校を地域住民で盛り上げサポートする体制の整備を進めるため、コミュニティスクール(学校運営協議会制度)の内容を充実させ、学校及び地域住民を活用した事業の展開が必要である。	

事 務 事 業		② 村民相互、また児童生徒と地域の方々相互の交流	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
各種スポーツ大会など、村民相互、また児童生徒と地域の方々相互の交流を深めながら、お互いに学び、助け合い、成長していく場や機会の設定と運営に努める。		・村民大会の開催及び県大会等への参加することにより他地域との交流が図られた。 ・「ひろがるわ絆づくり交付金」を9団体に交付し、村民相互の交流促進を図った。 ・健康増進センターでの住民の体力づくりを支援し、子どもから大人までスポーツを楽しみ、世代間交流ができる環境整に努めた	A・B・C・D
総 合 評 価			A・B・C・D
成果と課題	・村民の帰還がなかなか進まない状況の中、村外から各種スポーツ大会に多くの村民が参加し、特に、若い世代が参加していた。しかし、村民の運動に対する意識の低下（参加意欲の減少、運動することでの怪我等の懸念等）が見られ、幅広い世代の参加者が減少となっているため、教育委員会だけでなく、健康担当課とも連携した事業の展開が必要である。 ・スポーツを通して、互いに競い合うことに喜びを見出すことでもあるので、村内や村外に居住している村民の交流や絆づくりのため、今後も継続して開催する必要がある。 ・「ひろがるわ絆づくり交付金」制度により、避難を継続する村民も含め村民のつながりの維持と村民相互の交流促進を図ることができたが、全地区での実施には至らず、行政区長との調整、事業内容の精査等が必要である。		

事 務 事 業		③ 地域の文化力向上と芸術文化活動の促進	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
地域の特色を活かした芸術文化事業や文化祭などの開催を支援するとともに、質の高い文化芸術に触れる機会を充実させ、地域の文化力向上と村民が主体となった芸術文化活動の促進を図る。		・各種学級についてはできるだけ展開し、史跡や文化財巡り等の機会を提供し、芸術文化に対する意識の高揚を図った。 ・日頃の活動成果を発表する機会や交流の場の提供のため、「公民館まつり」を以下の内容で実施した。 ＊日時・・・2月11日（祝） ＊会場・・・村民会館 ＊第1部 津軽三味線演奏会 ＊第2部 玄侑宗久氏の講演会 ふるさとの風景写真展示や各種教室生の作品展示 ・大尽屋敷跡公園の維持管理に努めた。	A・ B ・C・D
総 合 評 価			A・ B ・C・D
成果と課題	・各種学級等で移動学習を展開することにより、県内にある芸術や文化に対する意識の高揚が図られた。 ・日頃の活動成果を発表する場を提供することで、各教室生は日頃の活動の目的意識や意欲向上が図られた。 今後も文化意識の高揚と村民の繋がりを維持するためにも、関係機関と連携を図りながら実施する必要がある。 ・村内の史跡等の維持管理等を行うため、住民協力を得るため管理等ができるような人員・団体の育成が必要である。 また、村のPR及び観光戦略プランの一助となるよう整備していく必要がある。		

事 務 事 業		④ 安全安心な登下校環境の整備	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
スクールバス等の運行を通して、復興関連車両の通行量が多い村内通学を行う児童生徒に対する安全と保護者の便宜を図り、安全安心な登下校ができるように努める。		・村内スクールバスを2便運行し、登下校の安全安心を図った。 ・幼稚園の降園時間に合わせ、1便を追加運行し園児の降園の安全安心を図った。	A・B・C・D
総 合		評 価	A・B・C・D
成果と課題	・村の居住人口が大きく増加していない現状においては、子どもたちの体力低下の課題もあるが、鳥獣対策を含めた登下校時の安全安心のためスクールバスの運行支援を継続する必要がある。		

事 務 事 業		⑤ 学習にふさわしい安全な環境の整備	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
学校・社会教育関係施設の整理整頓や安全点検を徹底して、事故発生の未然防止に努めるとともに、施設設備の適切な維持管理に努め、学習にふさわしい安全な環境整備を図る。		・学校・社会教育関係施設については、定期的な安全点検を実施し、適切な維持管理を行い、環境美化等については外部委託を行った。 ・学校施設の環境整備を行った。	A・B・C・D
総 合		評 価	A・B・C・D
成果と課題	・学校・社会教育関係施設の景観維持（除草等）については、外部委託にて実施する体制を整えている。 ・葛尾大尽屋敷跡公園や文化財の維持管理について、景観、形状維持を含めて、地元住民等のボランティアとの具体的な体制づくりを進める必要がある。		

重点施策名	3 教育目標の具現を目指し、計画的・組織的で、関係機関との連携を大切にした教育行政の展開
-------	--

事 務 事 業		① 教育目標との関連した教育行政	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
日常の教育行政は、教育目標の具現を図るものであることを認識し、すべての領域と内容のねらいは、教育目標との関連を図る。		・村の教育行政方針（教育目標や学校教育、社会教育の重点目標、各種事業の基本計画など）の作成、当該年度の事業実践を通して、教育目標の具現に努めた。 ・教育委員・学校長・園長を対象に、葛尾村教育大綱に基づく、教育行政方針の説明会を開催し、理解と協力を得た。 ・毎月定例の教育関係管理者会議の中で、学校における教育行政の進捗状況等の確認を行った。	A・B・C・D
総 合 評 価			A・B・C・D
成果と課題	・幼稚園・小学校・中学校・教育委員会が共通理解のもと、教育目標との関連した教育行政を推進することができた。 - 住民等の意見を集約し、ニーズに合った教育行政の展開が必要である。		

事 務 事 業		② 計画・実践・評価・改善のサイクルに則った事業の展開	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
地域の特色や児童生徒・村民の実態に即し、前年度の反省を活かした、創意ある事業計画を立案し、計画・実践・評価・改善のサイクルに則った事業が展開できるように努める。		・村民への教育行政アンケートの実施と各事業の評価、各教室等の参加者の動向などを基にした教育行政の方針作成会議を開催し、次年度の方針、目標をはじめ各種事業・プロジェクト推進基本計画を作成することにより、前年度の反省を活かした教育行政の展開に努めた。	A・ B ・C・D
総 合		評 価	A・ B ・C・D
成果と課題	・各事業の評価、参加者の意見などを生かした事業の展開ができるよう教育行政の方針作成会議を開催し、教育行政アンケートや各種事業等の評価を基に、成果と課題を洗い出し、創意ある事業計画の立案に努めた。 ・今後もPDCAサイクルの活用を念頭に、住民ニーズに応じた計画策定と事業実施に努める必要がある。		

事 務 事 業		③ 教育委員会事務局の計画的・組織的な運営	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
教育委員会事務局内の打ち合わせを定期的に行い、情報や意見を共有することを通して、計画的・組織的な運営を図る。		・朝礼等で、事務局内の行事予定の進捗状況・確認・課題対応等を定期的に行った。 ・また、事業ごとの打ち合わせを随時行い、各種事業の問題や課題を解決しながら丁寧に進めた。	A・ B ・C・D
総 合		評 価	A・ B ・C・D
成果と課題	・事務局内の打ち合わせを定期的に行い、情報を共有することにより、事業の円滑な運営につながっているが、住民ニーズに応じて各種事業の精査等を行っていく必要がある。		

事 務 事 業		④ 教育委員会事務局職員の能力向上	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
子どもたちや村民の学習意欲を喚起したり、各種行事を充実したりするために積極的な庁内研修、村外での研修等を進め、その成果を行政運営に取り入れるようにする。		・各種研修会への参加や若手職員の勉強会等への参加を通して、事務局職員の能力向上に努めた。 ・会議等の資料を共有し、会議や研修参加者以外の職員の能力向上に努めた。 ・村職員の人事評価制度の実施を通して職員の主体的な職務の遂行及びより高い能力を持った職員の育成を目指し、組織全体の士気高揚を促し、公務能率の向上につなげ、住民サービスの向上の土台をつくることに努めた。	A・B・C・D
総 合 評 価			A・B・C・D
成果と課題	・オンラインでの研修機会を活用し、その成果が、各種事業計画の推進に活かされた。 ・少ない職員の中での研修は困難な場合も多いが、研修内容を精査し、積極的に研修等へ参加して、職員の業務遂行能力の向上を図る必要がある。		

事 務 事 業		⑤ 保護者や地域社会、関係機関との連携	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
学校行事や村行事、各種会合への参加、通信発行を通して、保護者や地域社会、関係機関との連携を密にし、相互に信頼し合い、協調し合って教育目標を具現化することができるように努める。		・学校行事や村行事等への関心を深め、参加者の増加を推進するため、生涯学習カレンダーの作成配布や広報誌、村民アプリを活用し周知を行った。 ・各種団体と連携し行事の参加や協力を呼びかけた。 ・保護者や地域社会との連携を強める運動会やスクールフェスタ、公民館祭りを実施し、児童生徒、村民との交流等を行った。 ・ふれ愛給食試食会については、3回開催することができた。 村議会議員による給食試食も開催することができ、子どもたちの状況を確認することができた	A・B・C・D
総 合 評 価			A・B・C・D
成果と課題	・生涯学習カレンダーの配布や広報紙での周知は行うことができたが、今後も各種団体と連携し、村民アプリ等を活用し、行事への参加や協力の呼びかけが重要である。 ・コミュニティースクール事業を活用し、地域住民や関係機関との交流ができる事業の展開を目指す。		

重点施策名	4 よりよい村の教育行政を推進するため、教育方針や理念、各種情報の積極的な発信と広く意見等の聴取
-------	--

事務事業		① 「教育委員会だより」などの定期的な発行
点検・評価項目	具体的実践事項	評価
「教育委員会だより」などの広報を定期的に行い、幼稚園や小中学校の特色ある教育、支援・協働への関心をより高めるようにする。	・毎月発行の広報に「教育委員会だより」を掲載し、幼稚園や小中学校、各種団体の活動の様子を発信すると共に、防災無線やチラシ・村民アプリ等でも各種行事のPRを行い、学校教育や教育行政への関心の向上と各種教室や事業への参加者の増加を図った。 ・取り組む重点事業等について、「かつらお暮らしのガイド」や広報かつらお等に掲載するとともに、行政懇談会で説明をするなど啓蒙を図った。 ・村民アプリを活用した情報の提供を行うことができ、積極的な情報発信を実施した。	A・B・C・D
総合評価		A・B・C・D
成果と課題	・広報等を活用して情報の発信を行うことは有効であったため、今後もさらに充実し継続する必要がある。 広報紙や村民アプリ等の情報発信先は村民に限られているので、村のホームページ等を活用した教育施策のPRにさらに工夫をしていく必要がある。	

事 務 事 業		② 教育行政の課題把握	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
各委員の研修会参加や教育行政アンケート等を通して、教育行政の課題把握に努め、次年度の目標や方針、事業計画づくりや運営に生かすなど、よりよい教育行政が展開できるよう努める。		・村民等へのアンケートによる教育への意識調査、意見聴取に努め、次年度の計画に反映させることができた。 ・令和6年度は、教育行政に対する意見や意見聴取を行うため、限定的ではあるがアンケート用紙を配布し、回答を得た。 ・朝礼等を通し事務局職員から積極的に実施し、現在の教育行政に対する意見や今後の教育の方針に参考となる意見等を広く聴取することができた。	A・B・C・D
総 合		評 価	A・B・C・D
成果と課題	・意見聴取にアンケート、メール等を活用し積極的な課題把握に努めた。 住民等が「気軽に参加できる」きっかけづくりを行うことで、よりよい教育行政の推進を図っていく必要がある。		

5. 総合評価並びに評価結果の総括

教育委員会は、首長部局から独立した合議制の執行機関で、会議で決定した教育行政に関する基本的方針のもと、教育長及び事務局職員が広範かつ専門的な教育行政事務を執行する上で重要な役割を担っています。

このため、教育委員会が立てた基本方針に沿って、具体的な教育行政が執行されているかどうかについて、教育委員会自らが事後チェックする体制の必要性が高いと考えられます。

課題や取り組みの方向性を明らかにすることによって、村民への説明責任を果たし、村民に信頼される教育行政を推進する必要があります。

今回の点検・評価の対象は、教育委員会が定めた「令和6年度の重点施策」とし、各点検項目の具体性や評価の客観性については、実施状況の把握が必須であるため、事務局では重点施策の点検・評価シートを作成し、具体的実践事項として詳細に示しております。

重点施策の評価については、A・Bの評価は、効果的で適切な運営が行われており成果の達成度の高いもの、Cの評価は、達成度が不十分で見直しや改善の必要があるもの、Dの評価は、事業を実施しなかったものとして、総務学校教育係及び社会教育係の事務事業の具体的実践目標を点検・評価項目としました。

総務学校教育係の所管する重点施策に対しての評価は、葛尾村立小・中学校における令和6年度に実施した事業に関しては、全体として一定の成果が得られたものと解しております。

しかし、依然として多くの子どもたちがいまだに県内各地に避難しており、村内の幼稚園及び小、中学校に通う人数が少なく、学校経営に関わる課題も多くあります。

このような現状から、今後も「少人数ならではの魅力ある学校づくり」をさらに推進していき、幼稚園・小学校・中学校の連携、地域や他校との交流等を重視した教育活動を積極的に展開していくことが求められております。そのため、実態を詳しく把握し、新たなニーズに応じた教育施策の展開に努めてまいります。

また、コミュニティースクール事業を活用し、家庭教育の充実を図り、親子のコミュニケーションの醸成、地域住民の学校教育への参画に努めて参ります。

社会教育係の所管する重点事業に対しての評価は、ここ数年、帰村率が30%程度と低迷している状況の中、各種事業を行っていますが、参加者が増えている事業、参加者が少ない事業もあり、時代・住民のニーズに合った事業展開が必要であると考えております。

事業実施にあっては、誰もが参加しやすい条件、改善点等をチェックし、今後の事業展開に反映してまいります。

教育行政を通し「葛尾村」をより知ってもらい、後世に引き続き残せる村にしなければならないと考えおり、今後は、これまでの様々な取り組みを検証し、充実発展させ、成果を確実にしていくためにも、現在の課題、ニーズに対応した教育活動に積極的に取り組み、基本理念の『子どもからお年寄りまで、村民みんなが生き生きと学び、輝く葛尾村の教育』の実現に向けて、教育行政の推進に努めてまいります。